

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1072
施設名	松島おひさま保育園
施設所在地	江戸川区松島2-30-17
法人名	社会福祉法人えどがわ

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然～秋を集めよう～

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

園庭には大きな桜の木があり、セミやトンボなど生き物も多く園庭に訪れている。園庭で素足で遊ぶことも取り入れ、土の感触や落ち葉生き物に興味を示している姿があるため、自然からさまざまな体験をしてほしいを思った。

戸外ではドングリなどの木の実や落ち葉を見つけて保育士に見せたり、友だち同士で見せ合ったり、集めたり、自然物の興味を持っている。

2. 活動スケジュール

1、隣の公園で秋探し…両手いっぱい葉っぱを集めたり、みんなで落ちの山、穴を開けてお面作りをしているた。またどんぐりや木の実を集める

2、秋を集める…ひろった葉っぱを紙に並べたり、テープで貼る子供がおり、真似してどんぐりや鳥の羽なども使って、自分のイメージする秋を集めて貼り付けをした。

3、テラスの飾る…保護者や他のクラスの子どもたち、職員にも見てもらうように掲示した。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

落ち葉、模造紙、セロテープ、制作シート、どんぐり、木の実、ビニール袋

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

・大きな葉や色鮮やかな葉っぱなど、形や色の違う葉っぱをたくさん集めたり、どんぐりを見つけて、友達と協力してたくさん集めていた。

・落ち葉の山に入ってみたり、布団のように体にかけてみたり、イチョウの葉を束ねて花束に見立てたりと落ち葉を使って遊ぶ様子が見られた。

・保育士が模造紙を用意すると、模造紙の落ち葉を並べ、その後テープで貼りつけたり、その様子を見て「私もやりたい」「一緒にやろう」「どんぐりも貼ってみよう」など子どもたちから提案が出てきて積極的に遊ぶ姿が見られた

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

イチョウ葉をつかって花束を作りと、真似をして同じように作り始めた。落ち葉の形や色を感じて「大きいね」「きれいだね」どんぐりもいろいろな形がある大きい、小さいや色の変化にも気づく姿が見られた。友達同士で落ち葉をかけって、初めは保育士が遊ぶ姿をみて真似をしていたが、少しずつ子どもたちの発信で遊びを展開する様子が見られた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

始めは、大きな葉にばかりを注目していたが、職員の発信でいろいろな形があるよ。色も違うなど葉っぱに違いに気づくと、様々な葉っぱを集めて、子どもたちからどんぐりや木の実など落ち葉だけが公園に落ちているのではなく、秋の自然に目を向ける姿があった。また、集めるだけではなく紙に貼ることでより楽しみ、想像力を発揮したり、友達同士で褒め合ったり心の成長を感じた。制作物を掲示することで、保護者とも活動の共有と子どもの姿の共有ができた。